

中野小学校

所在地	〒534-0027 都島区中野町 3-10-5						
電話	06-6352-3258	FAX	06-6352-7381				
НР	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e521031 ※「大阪市立中野小学校」で検索してください。						
校長名	牧野 美奈子	その他	標準服有り				





本校は昭和2年に開校し、今年で99年目となります。校訓「正しく 明るく たくましく」のもと、教育目標を「知・徳・体 調和のとれた教育活動を推進する」とし、一人一人のよさや可能性を伸ばし、ともに生きる力を育む教育活動に取り組んでいます。基礎・基本の確実な習得、豊かな心の醸成、強くたくましい身体、これらの調和のとれた子どもを育てるため、教職員・保護者・地域の皆様とともに教育活動を進めています。「思いを高め合い、互いに役割を果たしながら、主体的に活動する特別活動」を研究テーマに据え、学級で、登校班で、委員会活動で、児童会でと発達段階に応じた役割を果たすことを目標にしています。たてわり班活動など異学年グループによる高学年のリーダー育成やリーダーを支えるフォロワーシップの育成にも力を入れています。また、地域の皆様には、登校時の見守りやあいさつ運動をはじめ、昔遊びや読み聞かせ、七輪体験、芝生や田んぽの世話などでも子どもたちの教育を支えていただいています。さらに、子どもたちが楽しめるよう企画した水遊びイベントや漢字検定などの行事を通して、PTAの方々からも子どもたちの成長を数多く支えていただいています。

このように、地域の「ひと」「もの」「こと」に接し、そこにある「こころ」を学ぶことで、子どもたちは中野のよさに気付き、地域を誇りに思う心が育つと考えます。

校長 牧野 美奈子

○ 「運営に関する計画」の概要

【安心・安全な教育の推進】

小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」に回答する児童の割合を90%以上にする。

【基本的な方向1、安全・安心な教育の推進】

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

授業の中で、必ずペアトークや小グループでの話し合いの場を設定し、 自分の考えをまとめて書いたり、発表ボードを使って発表したりして学びを 深めあう。

【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】

【学びを支える教育環境の充実】

令和7年度小学校学力経年調査・校内調査のアンケートで「読書は好きですか」の項目について肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

【基本的な方向6 教育DXの推進】

ジャング 学力の状況と学力向上に向けた取組

令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果

○平均正答率(%)

国語	算数		
68	70		

○結果の概要

国語科においては、観点別では「知識・技能」、「主体的に学習に取り組む態度」について市平均を上回ったが、「漢字を書く」「漢字の適切な使用」については市平均を下回り、本校の課題となった。「話す・聞く」など、他の領域は市平均を上回り、全体では平均正答率が大阪市平均より約2ポイント上回る結果となった。

算数科においては、平均正答率が、大阪市平均より約5.3ポイント上回る結果になった。「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」など、どの領域もほぼ大阪市平均を上回った。

取組の成果と課題、アクションプラン

学級活動で学んだ話型を基本としてどの学習でも「話す・聞く」ことの態度を育てることに重点を置いて指導し、話しやすい学級集団作りを心がけている。全体の場では、進んで自分の意見を表現することが苦手な児童もいるのでハンドサインなどを有効に活用している。

学力面では、今年も確実に基礎・基本が定着する手立てと、教員の授業力の向上に向けて取り組んでいく。自主学習についてもいろいろな場面で保護者に伝え、子どもたちの意欲が継続できるよう学校全体で取り組んでいく。また、一人一台端末の活用場面をより増やしていくよう授業

改善を行っていく。

学年内で授業交換をしたり、算数では少人数別学習を取り入れたりすることで、学級担任だけでなくチームで子どもたちの学びを支え、児童との関わりがより多く持てる時間を増やすようにし、働き甲斐のある職場づくりを今年度も推進する。

体力の状況と体力向上に向けた取組

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果

○種目別平均値

	握力	上 起こし	長 座 体前屈	反 復横とび	20m シャトルラン	50m走	立 幅 とび	ソフトボール 投 げ	体 力合計点
男子	13.93	20.47	32.57	44.42	51.42	9.29	143.09	23.07	53.38
女子	14.38	17.81	38.29	41.86	43.72	9.53	140.07	13.76	54.40

○結果の概要

「運動やスポーツをすることが好き」と答えた児童は、男子は75.6%で全国平均を約3ポイント・大阪市平均を1ポイント上回ったが、女子は46.4%で全国平均より約8ポイント下回った。体力合計点は、全国平均より男女とも約1ポイント上回り、大阪市平均より男女とも約2ポイント上回った。男子は、上体起こし、反復横とびと20mシャトルランと50m走、ソフトボール投げが全国平均を上回り、女子は、長座体前屈と反復横跳びと20mシャトルランと50m走、ソフトボール投げが全国平均を上回った。

取組の成果と課題、アクションプラン

児童が意欲的に学習に取り組めるように、昨年に引き続き、体力向上の 取り組みを進めた。運動委員会による体力向上週間でいろいろな遊具に親 しみ、大繩週間、2週間のランニングウイークスを設けた。運動場に3重の トラックをかいて学年別に安全に毎日走れるように工夫した。また、それぞ れの取り組みの時には、頑張りカードを使用して低・中学年は、進んで取 り組む姿が見られた。ランニングフェスティバルでは、学年に応じての距離 を設定して、大川沿いの公園を使用して長距離走に取り組んだ。1・2年 生も2km19分台で全員が完走した。この取り組みがシャトルランの結果につ ながっていると考える。授業の中でタブレットを端末等を活用して自分の動 きを確認する機会や小グループや全体での話し合いを活かして友だち同士 学び合えるような場を今まで以上に増やした。その結果、野球型ゲームや ソフトバレーボール・フラッグ鬼ごっこ・タグラグビーなど運動が苦手だと 感じている児童も友だちの励ましによって積極的に動けるようになった。ま た、中野っ子体操を年間通して全学級継続して行い、サーキットトレーニン グなども継続して行っている。今後もどの子も運動に興味を持ち、日常的 に体力向上に取り組もうとする児童を育てていく。

9月20日(土)学校公開②③

11月8日(土)運動会

